

# 平成27年度 学校関係者評価書

学校名	和歌山市立 湊 小学校
作成日	平成28年 3月11日

## 1 教育目標

人間性豊かでたくましい子  
 「み・な・と」の教育の推進  
 み…「未来にはばたくたくましい子」 な…「何事も真剣にやりとげる子」と…「友だちを大切にする子」

## 2 学校の自己評価についてのご意見

	開かれた学校	ゆたかな心	確かな学力
重点目標に対する意見	学校は、地域との「つながり力」というものを大切に考え、地域から学ぶ教育を積極的に進め、児童と地域の諸団体との交流に意欲的に取り組んでいる。	学校は、道徳教育の学習を大切に考え、しっかりとした目標をもって、子どもたちの心を耕す取組を進めてくれている。	学校長は、湊っ子の学力向上のために家庭学習を含めた実践的な取組を進めていることがよくわかった。
取組の状況に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校だよりや育友会新聞等で学校の取組をよく知らせている。</li> <li>・児童の自宅からの津波避難場所までの経路図を作成したことは、児童が津波避難を意識するうえで大変重要なことである。</li> <li>・喜楽会（敬老会）と第3生活学校など、地域団体との交流を図り、子どもたちの様子がわかる機会をたくさん設けてくれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝から見守り隊の人への挨拶を行い、元気よく学校に通う子がほとんどである。見守り隊の人への感謝の気持ちを表す集会にも取り組んでくれている。</li> <li>・児童の読書意欲を高め、読書を家庭でも習慣化する工夫をもっとしてほしい。</li> <li>・児童数が減少しているため「縦割り活動」を続けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎学力の向上のために様々な取組を実践していることがよくわかった。</li> <li>・全国学力学習状況調査や県学習到達度調査の分析により、学力が向上していることがわかり安心した。</li> <li>・家庭学習の時間や内容を改善・充実するためにも、育友会が啓発していかなければならない。</li> </ul>
検証結果に対する意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校だより」や「育友会新聞」を地域に回覧して、学校の活動や様子を保護者だけでなく地域の人に知ってもらえるよう、学校からの情報提供を行っている。</li> <li>・学校のホームページの更新も定期的にしてきている。</li> <li>・新しい取組としてワークショップ形式で地域の協力を得て、児童の自宅からの津波避難経路図を作成することができてよかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に元気よく挨拶ができていると思う。育友会の人との協力を得て、校門で挨拶運動を実施すると効果的である。</li> <li>・読書は心を耕すことに繋がる。「うちどくコーナー」の充実や「うちどく賞」「朝読書」「読書ボランティア」など、様々な読書活動を今後も推進してほしい。図書室の環境整備についての協議を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放課後学習等フォローアップ事業やセレンブレイン（数字・計算パズル）、漢字博士検定等の基礎学力を高めるための取組を充実させることがよくわかった。</li> <li>・算数の研究や研修について、長年にわたり取組み、算数の力がついてきていることがわかった。学力が高まるように今後も様々な努力をしてほしい。</li> </ul>
改善方法に向けての意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度は、湊地区自主防災会が主体となって地域避難訓練を実施する予定である。子ども達とともに避難する訓練内容にしたい。</li> <li>・本年度も3人の和歌山大学学生ボランティアが、ほぼ1年間子どもたちと関わった。子どもたちが喜んでいたので、これからも受け入れを続けてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・育友会役員や安全補導部の保護者に協力を求め、校門指導による挨拶運動を行う。</li> <li>・図書室については、地域の協力により、環境整備が進むよう検討していただく。</li> <li>・子どもとの関わりの中、家庭での道徳心や倫理観の向上を図るための対応を考えていきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学テや県到達度調査での全国、県、市と本校の状況がよく理解できた。今後も学力向上の取組を推進してほしい。</li> <li>・たくさんのゲストティーチャーを招き、多様な教育内容の学習を進めたことは、人間性を磨き高めることに繋がるので今後も進めてほしい。</li> </ul>

## 3 其他のご意見

・体育館の天井改修工事により、災害時に、地域住民の避難がより安全・安心に行えることがわかった。  
 ・見守り隊の隊員の高齢化が進んでいる。そのため、通学路の全域を網羅することが難しくなっている。  
 ・地域の安全・安心が求められている。河北中学校区には不審者情報も多く、地域内の「防犯カメラの設置」を今後も進めていく必要性を感じている。学校の正門前と象さん公園には、他よりも早く設置を完了した。  
 ・家庭での予習とテレビゲームの時間について、学力と相関関係があることがよく理解できた。保護者には、これからも啓発してほしい。  
 ・幼稚園が廃園になるということを知ったが、今後、学校と幼稚園の関係がどのようになっていくのだろうか。  
 ・学校の中庭にあった鳥小屋2棟を湊地区連合自治会（湊興業）に撤去していただいた。花壇にする予定である。  
 ・学校に水墨画の大作を寄贈していただき、同時に、5・6年生に水墨画教室を開催していただいた。

